

令和2年

第 13 回(定例会)東かがわ市教育委員会議

会議録

令和2年8月25日(火)

出席構成員			
東かがわ市教育長	竹田 具治		
委員(教育長職務代理者)	向山 正裕		
委員	山本 勝博		
	樫原 文子		
	安富 安代		
欠席構成員			
説明のため会議に出席した者の職氏名			
教育部長	中川 敬彦	学校教育課 副主幹	安本 薫
学校教育課長	片山 竜治	学校育課課 副主査	齋藤 薫
生涯学習課長	中川 晃代	生涯学習課 副主幹	上枝 勉
子育て支援課長	川田 真一	子育て支援課 主査	寒川 和之
学校教育課 副主幹	水口 由美子		
学校教育課 副主幹	児嶋 佳高		
学校教育課 副主幹	岸本 禎		
職務のため会議に出席した事務局職員の職氏名			
学校教育課 副主幹	水口 由美子		
会議録署名人			
教育長 竹田 具治、委員 向山 正裕			
事務局担当書記	学校教育課 副主幹 水口 由美子		

【特記事項】 傍聴人:0人

議 事 日 程

日程第 1	会議録署名委員の指名について		
日程第 2	会期の決定について		
日程第 3	令和 2 年 12 回（定例会）東かがわ市教育委員会会議録の承認について		
日程第 4	教育長報告		
日程第 5	議案	第 1 号	東かがわ市附属期間設置条例の一部を改正する条例について
日程第 6	議案	第 2 号	東かがわ市歴史民俗資料館運営委員会運営規程の一部を改正する告示について
日程第 7	議案	第 3 号	令和 2 年 9 月議会定例会提出「令和 2 年度教育関係補正予算」について
日程第 8	報告	第 1 号	東かがわ市社会福祉法人補助金交付要綱の一部を改正する告示について
日程第 9	報告	第 2 号	令和 2 年度（令和元年度対象）東かがわ市教育委員会の事務の点検及び評価について
日程第 10	報告	第 3 号	民生文教常任委員会調査報告について
日程第 11	報告	第 4 号	白鳥小中学校床修繕工事完了報告について

【議 事 内 容】

（午後 1 時 3 0 分 開会）

■ 日程第 1 会議録署名委員の指名について

教育長が、本会議の会議規則第 6 条の規定に基づき、竹田教育長と委員の中から 1 名、向山委員を指名。

■日程第2 会期の決定について

教育長から、本会議の会期について1日でよいか意見を求める。

<質疑>

- 委員 1日です承。

■日程第3 令和2年第12回（定例会）東かがわ市教育委員会会議録の承認について

学校教育課長から会議録について説明。

<質疑>

- 特になし。

■日程第4 教育長報告

竹田教育長から、8月（7月28日から8月25日）に出席した行事等について報告。
また、今後の予定について報告し、質疑を求める。

<質疑>

- 特になし。

■日程第5 議案 第1号 東かがわ市附属機関設置条例の一部を改正する条例についてを議題とする。

■日程第6 議案 第2号 東かがわ市歴史民俗資料館運営委員会運営規程の一部を改正する告示についてを議題とする。

生涯学習課 上枝副主幹が説明。

<質疑>

- 向山委員 削除した運営委員会はどこかに移ったんですか。
- 上枝副主幹 いえ、そのまま継続して報酬ではなく報償に組み替えるということです。
- 教育長 最初に説明がありましたが、附属機関から除外したということです
ね。
- 上枝副主幹 はい。

■日程第7 議案 第3号 令和2年度9月議会定例会提出「令和2年度教育関係補正予算」についてを議題とする。

学校教育課 片山課長 生涯学習課 上枝副主幹 子育て支援課 川田課長が説明

<質疑>

- 山本委員 6・7ページの小学校から中学校への1,633千円と1,632千円この千円の差というのは意味があるんですか。
- 中川部長 報酬につきましては小学校費で1,633千円減額して、中学校費で補正額1,633千円で同額です。旅費の金額が66千円下げ、実質が33千円でこの差額分です。
- 樫原委員 6ページの小型オゾン除菌機と9ページの除菌機は同じ物ですか。
- 上枝副主幹 同じものです。
- 中川部長 教育委員会で100台買う予定にしています。それぞれ所管が違いますので、一括で学校教育課で購入いたします。
- 山本委員 1台あたりいくらくらいですか。
- 片山課長 17万円程度です。

■日程第8 報告 第1号 東かがわ市社会福祉法人補助金交付要綱の一部を改正する告示についてを議題とする。

子育て支援課 寒川主査が説明

<質疑>

- 特になし。

■日程第9 報告 第2号 令和2年度（令和元年度対象）東かがわ市教育委員会の事務の点検及び評価についてを議題とする。

学校教育課 齋藤副主幹が説明

<質疑>

- 向山委員 9ページ、地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業の、今後の取り組みでボランティアを広げる、育成する取り組みという意味合いで、「関係機関とも連携し、専門的知見からの指導・助言も求めていく」のところでボランティアに対し、交流会や研修の場を持つことは難しいとは思いますが、例えば、子どもや学校、保護者からの手紙を渡すとか、信号機などは見守り隊が押すのではなく、子どもにボタ

ンを押させるなどこんなことをさせて下さいという事を紙ベースで出していただければいいのではないかと思います。

13 ページの心のサポート活動事業の今後の取り組みのところで、「心のサポート相談員との連携に課題が見えたところがあったので」とありますがどんなことがあったのか、課題が知りたいと思いました。

15 ページの今後の取り組みで「今後も継続して課題や改善点を洗い出し、東かがわ型の連携教育を確立している」ではなく連携教育を推進するの方がよいと思います。

39 ページ、奨学金貸付事業の、滞納者の対応についてですが、面接して返さなければいけないと分かって受けたけれど返さないのか返さないのか。今後、検討していただければいけないと思います。

40 ページ、学校評議員制度で、学校や幼稚園とこども園に対して行っていると思いますが、項目によっては学校・幼稚園で終わったり、幼稚園が出てきたり、こども園が出てきたりということで、文章的に統一した方がよいと思います。実施内容のところで、評議員会と評議委員会の二つが出てきていますがこれも統一した方がよいと思います。また、どんな課題があるのか質問されたときに答えられるよう確認しておいた方がよいと思いました。

○ 片山課長

9 ページでご指摘いただきました今後の取り組みでございますが、ボランティアの方の育成については大切なところだと思いますので、今後検討させていただこうと思っております。15 ページ、小中一貫の関係ですが、連携教育もこれから東かがわ市としても取り組んでいくべき項目でございますので、書き方についても検討してまいります。39 ページ、奨学金の滞納者につきましては、引き続き根気強く交渉してまいりたいと思います。40 ページご指摘いただきました団体名ですが評議員会に修正させていただきます。

○ 山本委員

3 ページ、総括で「提言したもののうち、可能なものから次々と実践されており、市としての前向きな姿勢が感じられる。こうした事務点検の手法は、特筆に値するものであり」とあり非常にいいお褒めの言葉をいただいております。昨年の総括の中では、今後の検討材料としていかしてほしい項目が5項目ありました。1つは保護者負担の観点から、入学時における各種の教材の学校付けなどを検討していただきたい。

もう1つはタイムカードの関係、3番目は防災の関係で教員の専門的な資格取得も視野にいれというのがありましたが、これを取得された人がいるのかということと、5番目に本市には、多くの文化財が

あるが、市民が認知していないという声が聞かれる。貴重な財産を市民と共に享受できるよう、さらなる工夫を図りたい。とあります。この案件につきましては最後の 50 ページで「広報東かがわに東かがわ文化財めぐりを 8 回連載し、市内の歴史や民俗を紹介して文化財保護の啓発活動に努めた」ということで、私どもも自治会の中でもいろんな市の文化財の話が出ますが、知らない人がほとんどという実態だったので、しっかりと PR をしてほしいと思います。先程の防災関係で教員の専門的な資格取得とありますが、資格を取られた方がいらっしゃるのかどうかお聞きしたい。25 ページで道徳教育の推進事業で全ての小中学校で選任されている「道徳教育推進教師」とありますがどういう立場の人がなられているのか教えてほしいと思います。次のページ以降で人権関係コロナの関係でいろんな講演会等々が中止になっておりますが、中止になった時の対策はどうされているのか教えていただきたいと思います。35 ページで、教材・教具整備事業の令和元年度の実施内容に事業費いくらとありましたが、今年度それが抜けているような、昨年度は事業費 12,074 千円入っていましたが、実際に事業費があると思いますので、事業費がいくらかというのをいれていただきたらと思います。

- 片山課長 3 ページの評価書についてでございますが、タイムカードについては対応させていただいております。防災の関係の専門の資格取得につきましては学校の方では取り組めておりません。救急救命の研修は当然していくべきだと思っておりますので、取り組んでいこうと思います。
- 岸本副主幹 防火・防災ですが、防火の方は防火管理者講習を受講したものが学校で担当者になっていますが、防災の方は取らなければいけないというのはございません。研修の時にその二つが取れる研修もございますので、できるだけそちらで取っていくように管理職に伝える事によって防災の知識を持った者も学校に入ることができますので、校長とも相談させていただいて推薦していくかどうか考えていきたいと思っております。
- 山本委員 わかりました。
- 教育長 資格は防火管理者だけで、防災士はとってないですが職員は AED や人口呼吸法など全部できるように毎年研修を受けています。
- 中川部長 入学時の消耗品の関連でございますが、今年度予算化しまして、それぞれ保護者負担の軽減ということで算数セット等は備品で調達しました。だいたい一人当たり 9,000 円台ぐらいだったと思います。

- 少しでも負担の軽減ができたらと思っております。
- 片山課長 25 ページ道德事業でございますが、「道德教育推進教師」はどんな方がなっているのかについては、各学校の道德の担当職員がおりますのでその者となっております。
 - 山本委員 研修会はどうなっておりますか。
 - 教育長 今年度はほとんどできておらず、書類になったり、レポート提出などになっています。
 - 中川部長 研修自体はありませんが、人権推進課は積極的に情報発信という形での情報提供、例えば広報やホームページなどで発信しています。
 - 樫原委員 13 ページ、心のサポート相談員の連携に課題があるということですが、これは学校との連携がなければできないことなので、どんな課題がありましたか。
 - 岸本副主幹 13 ページ、心のサポート相談員ですが、心のサポート相談員の役割であったり、業務内容が学校へ充分周知できていなかったということがあります。相談員が相談を受けた内容を管理職や学校の教育相談担当に伝えたり、皆で協議して共通理解をして学校が動くという体制が充分できていませんでしたので、今年度からはサポートさんが相談の内容を伝えて、学校もしっかりと理解してその上で子どもたちにあたっていこうということで取り組んでおります。
 - 樫原委員 そうですね、相談を受けての話ですね。心のサポート相談員はもう何年もなるんですね。
 - 岸本副主幹 はい。
 - 樫原委員 今からそれをするのですか。
 - 岸本副主幹 はい。連携がうまくとれておりませんでしたので。
 - 樫原委員 新入生に対しての鍵盤ハーモニカと算数セットを購入したと聞きましたが、ある保護者から聞きましたが、鍵盤ハーモニカを購入の手紙がきて最初はホースだけでいいという話でしたが、本体の購入を個人でしますという手紙がきたということですが。
 - 教育長 それは希望者がということではないですか。
 - 中川部長 基本的には学校で揃えていこうという形です。どうしても人が使ったものはいやだ、ホースだけではいやだということであれば個人で購入するのはかまいませんというかたちです。文書は知りませんでした。
 - 教育長 全員に配られたのでしょうか。
 - 樫原委員 全員に配られたようで、やはりコロナの時期なので備品で置くよりは、いくらホースを換えたといっても個人で持つておく方が安全な

のかなとも思いますが。

- 片山課長 委員のおっしゃるとおり今年度についてはコロナがはやっているので個人で持っていただく方が安全だろうと判断させていただき、今年度は個人負担ということでお願いをしております。
- 樫原委員 それでも買わなかったところもあるようですが、備品があるのであればかまわないですが、足りるのでしょうか。
- 片山課長 備品でもあります。
- 樫原委員 分かりました。
奨学金制度ですが、希望する方が少ないようですが、今、コロナでアルバイトができず生活にも困っている学生がいるということでもいろいろ聞かれますが、途中で借りるとかはできないのでしょうか。
- 中川部長 今のところはそれはありません。
- 樫原委員 分かりました。
- 向山委員 これを機会に見直した方がいいかもしれませんね。
- 樫原委員 柔軟な対応ができればもう少し借りやすくなるかと思いますが。
- 中川部長 今年度改正し、春の募集をかけて、結局一人でしたが、今回、二段階で募集をかけます。次の冬に期待するところではありますが、せっかくの制度なので有効活用していただけるような周知が必要だと思っております。
- 教育長 いろいろと問題があって、全国的に奨学金を受けている子どもが減っています。
- 向山委員 奨学金の金額を少なくして返さなくてもいいようにするとか。
- 教育長 いろいろと検討していく必要があるかと思っています。
奨学金の滞納者は決まっている人で、事情があれば話を聞いてのばしたりすることもあります。
- 樫原委員 そうですね、返還期間が少し長くなっても金額を少なくしてくれると返しやすと思います。
- 中川部長 今回、コロナの関係で相談があるかと思っていましたが今のところは何もありませんが、相談があれば対応していきたいと思っています。
- 安富委員 今年度初めて見させていただきましたが、これだけ沢山の事業を下さっているということで、一貫教育や子ども会、ジュニアリーダー関係にしてもいろいろと取り組んでいただいて、うちは本当にその恩恵を受けている最中でありがたいと感じました。子どもの数も減って大変だと思いますが、市の支援のなかでしていただけるのはありがたいのでこれからも続けていただきたいと思います。

- 教育長 いろいろと指摘がありましたが、そのあたり加味しながら報告をお願いします。

■日程第10 報告 第3号 民生文教常任委員会調査報告についてを議題とする。

学校教育課 片山課長、生涯学習課 中川課長が説明

<質疑>

- 教育長 委員会で審議された内容等について報告いただきましたが、給食をこども園を含めた実施ということ、プールの建設という非常に大きな事業です。ご質問、ご意見等ございませんでしょうか。議会では補正予算に絡んだ議論が行われると思います。
- 向山委員 ハザードマップくらいの質問だったんですか。給食の事は何もいってなかったんですか。
- 片山課長 給食は委員さんからご意見いただきましたが、今の状況を考えると児童数も減るだろうということでこども園も含めた運営にしたらどうかという意見はいただいております。

■日程第11 報告 第4号 白鳥小中学校床修繕工事完了報告についてを議題とする。

学校教育課 片山課長 児嶋副主幹が説明

<質疑>

- 樫原委員 床の範囲がすごく広い範囲ですね。
- 教育長 全部剥いで貼りなおしです。なんとか2学期のスタートには間に合いました。

午後3時00分 閉会
